

1日目 2月9日(金)

本校カリキュラムの特徴

- ・総合的な学習の時間を中核においた資質・能力ベースのカリキュラム
- ・技術科・家庭科を3年生から実施
- ・社会科 歴史的分野の6～9年生での通史カリキュラム
- ・英語科を1年生から実施

公開授業Ⅰ【初等部】10:20～11:05 【中・高等部】10:20～11:10

教科	単元・題材名	授業者	学年・組
英語科	すきなもの なあに	池本 淳子	1年い組
技術科	プログラミングを学ぼう ～人と人をつなぐロボット～	山崎 晃平	3年ろ組
道徳科	正しいと思ったことは自信をもって ～よむわし太郎～	五十川 浩之	4年い組
算数科	たての系統性をいかしたデータの活用 ～複数の視点からの分析を通して～	猪股 ちひろ	6年C組
理科	生物と地球環境	平島 和雄	6年A組
国語科	音読を楽しもう 大阿蘇	福永 奈央美	7年B組
美術科	風をアートに	足立 彰	7年C組
社会科	日露戦争	西田 直記	8年B組

公開授業Ⅱ【初等部】11:30～12:15 【中・高等部】11:30～12:20

教科	単元・題材名	授業者	学年・組
図画工作科	光とかげのせかいで	松村 香保里	2年い組
社会科	京都の魅力再発見! ～4年生の社会で学んだ力を結集～	大原 澄久	4年は組
国語科	この人を見よ!伝記から学ぶ	田端 瞳	5年B組
体育科	バスケットボール	大賀 玲子	6年A組
数学科	滞空時間が長い 紙ヘリコプターの謎に迫ろう ～計測データの分析を通して～	横井 歩	7組A組
理科	気象のしくみと天気の変化 ～気圧の働き方を考える～	藤本 混二郎	8年C組
英語科	英語落語	白波瀬 優	8年A組

研究協力者

国語	京都教育大学 教授	植山 俊宏
社会	京都教育大学 講師	小栗 優貴
算数・数学	京都教育大学 教授	黒田 恭史
理科	京都教育大学 教授	谷口 和成
図工・美術	京都教育大学 准教授	日野 陽子
保健体育	京都教育大学 准教授	小山 宏之
技術	京都教育大学 教授	原田 信一
家庭	京都教育大学 教授	湯川 夏子
英語	京都教育大学 教授	西本 有逸
	京都教育大学 准教授	アンドリュー・オーバマイヤー
道徳	京都教育大学 准教授	神代 健彦
生活・総合	京都教育大学 教授	浜田 麻里
特別支援	京都教育大学 講師	鈴木 英太

教科別授業分科会 (13:45～15:00)

2日目 2月10日(土)

公開授業Ⅲ (9:45～10:30)

教科	単元・題材名	授業者	学年・組
特別支援学級 せいかつ	おしごと けんきゅう	田岡 千秋 佐藤 香澄	3・4年

総合的な学習の時間

ポスターセッション (10:00～11:00)

5年生 「未来の京のまち」

7・8年生 「エネルギー問題」

総合的な学習の時間では、5年生は「未来の京の町」、7・8年生は「エネルギー問題」についてこれまでの学習で学んできたことをいかしてポスターセッションを行います。

本校生徒だけではなく、参会者の皆様からの質問も受け付けます。皆様の協力を得て、生徒にとって学びの多い時間を実現させたいと考えています。ご協力よろしくお願いいたします。



コーディネーター
：開沼 博先生

東京大学大学院情報学環准教授／東日本大震災・原子力災害伝承館上級研究員。1984年福島県生まれ、東京大学文学部卒、同大学院学際情報学府博士課程満期退学。立命館大学等を経て現職。専門は社会学。



登壇者：井内 千穂氏

フリージャーナリスト、法政大学大学院公共政策研究科修士課程にて環境倫理学を専攻。中・英字新聞ジャパンタイムズ編集者。関心事は個の力と集団の関係。共著に『みんなで考えるトリチウム水問題』(エネルギーフォーラム)。



登壇者：小出 重幸氏

科学ジャーナリスト、日本科学技術ジャーナリスト会議(JASTJ)理事。元読売新聞科学部長、編集委員。科学と社会、行政、メディアをどのようにつなげるか、科学コミュニケーションがテーマ。著作に「夢は必ずかなう 物語 素顔のビル・ゲイツ」(中央公論新社)など。

特別支援学級分科会 (10:45～12:00)

総合的な学習の時間

有識者の方々と本校生徒そして卒業生によるシンポジウム

テーマ「エネルギー問題を考える」 (11:15～12:15)

シンポジウムでは、「エネルギー問題」をテーマに、本校7～9年生生徒と卒業生、さらに3名の有識者の方をお招きして行います。本校生徒が総合的な学習の時間で培った資質・能力をいかして、どのような対話をするのか。本校カリキュラムの1つの成果を、生徒の「生」の姿をご覧ください。

基調講演 (13:30～15:00)

「非認知能力と授業改善について」

講師：中山 芳一先生



岡山大学教育推進機構准教授
専門は教育方法学。

小中学校での認知能力と非認知能力との一体的な育成や、幼保こども園及び学童保育所での保育の在り方、学生や社会人の人材育成などの実践的なアプローチに注力。